

和光市における空家等の将来予測

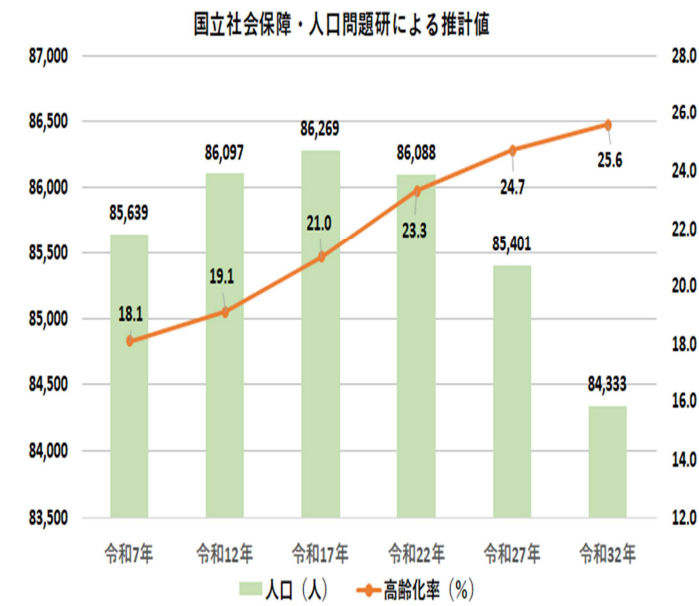
令和 2 年都市計画基礎調査における市内の建物利用現況（築年数）に基づき、本市の空家等の数の将来予測を行いました。

令和 2 年調査時点で市内に存する建物について、令和 4 年、令和 9 年、令和 14 年の築 50 年以上の建物棟数を算出し、令和 4 年の築 50 年以上の建物棟数と空家等実態調査における空家等数（208 棟）の関係性から、令和 9 年、令和 14 年の空家等数を予測しました。

結果として、空家等の数は令和 9 年には 309 棟、令和 14 年には 414 棟となり、5 年毎に約 100 棟増加することが予測されます。

令和4年(実数)		令和9年(予測)		令和14年(予測)	
築年数	棟数	築年数	棟数	築年数	棟数
1～9年	2,038	1～9年	628	1～9年	-
10～19年	2,895	10～19年	2,715	10～19年	2,038
20～29年	2,851	20～29年	3,057	20～29年	2,895
30～39年	1,947	30～39年	2,459	30～39年	2,851
40～49年	1,661	40～49年	1,723	40～49年	1,947
50～59年	1,212	50～59年	1,426	50～59年	1,661
60～69年	356	60～69年	877	60～69年	1,212
70～79年	103	70～79年	173	70～79年	356
80年～	3	80年～	8	80年～	106
不明	2,763	不明	2,763	不明	2,763
総計	15,829	総計	15,829	総計	15,829
50年以上経過		50年以上経過	2,484	50年以上経過	3,335
空家等実態数		空家等予測数	309	空家等予測数	414

資料：令和 2 年都市計画基礎調査、令和 4 年度空家等実態調査

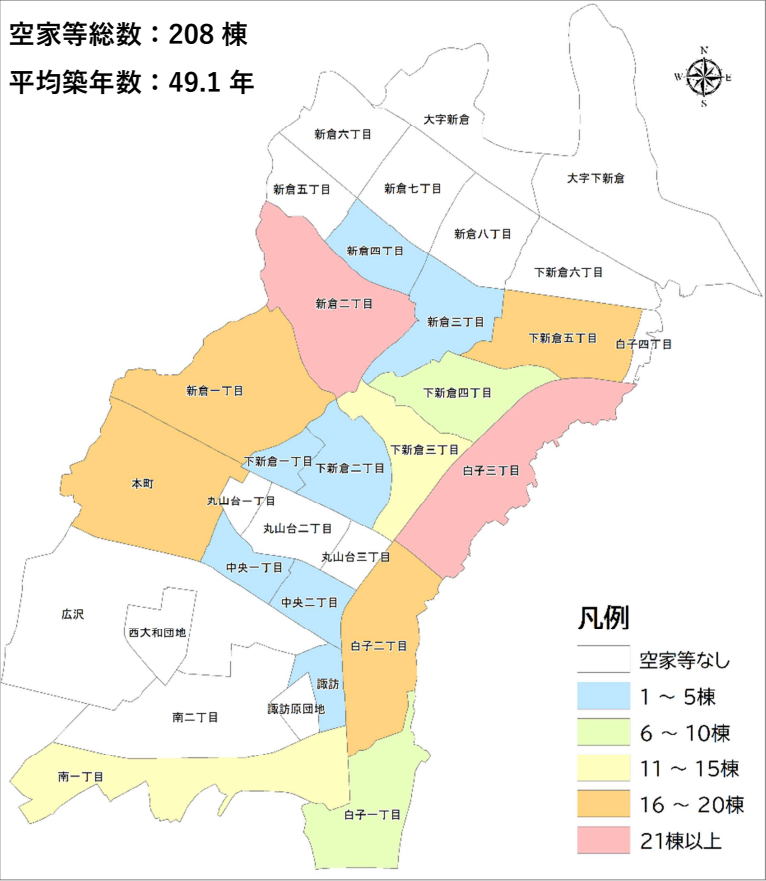


資料：「和光の地域別将来推計人口（令和 5（2023）年推計）」（国立社会保障・人口問題研究所）

国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、本市の人口は令和 17 年をピークに減少に転じ、高齢化率は上昇が続いていく見込みです。

築年数が経過した建物には高齢者世帯が住んでいることが多いと考えられることから、築 50 年以上の建物棟数及び高齢者世帯数が多い町丁目については、今後の人口減少及び高齢化の進展により、増々空家等が増加していくとが想定されます。

令和 4 年度空家等実態調査 空家等町丁目別分布



町丁目別の空家等の棟数と築 50 年以上の建物棟数及び高齢者世帯数との関係を見ると、一部を除き、築 50 年以上の建物棟数及び高齢者世帯数が多い町丁目に空家等数が多いことがわかります。本町及び西大和団地に高齢者世帯が多いのは、建設されてから年数が経過した大規模な中高層集合住宅（シーアイハイツ和光や西大和団地）において、建設当初からの入居者の高齢化によるものと考えられます。

町丁目別 築50年以上の建物棟数（令和4年実数）

町丁目	建物棟数	町丁目	建物棟数
白子一丁目	177	本町	119
白子二丁目	196	諏訪	5
白子三丁目	246	広沢	10
白子四丁目	—	西大和団地	36
南一丁目	190	諏訪原団地	—
南二丁目	14	大字下新倉	—
中央一丁目	34	大字新倉	—
中央二丁目	33	丸山台一丁目	1
新倉一丁目	131	丸山台二丁目	3
新倉二丁目	200	丸山台三丁目	—
新倉三丁目	59	下新倉一丁目	19
新倉四丁目	5	下新倉二丁目	4
新倉五丁目	—	下新倉三丁目	49
新倉六丁目	—	下新倉四丁目	77
新倉七丁目	—	下新倉五丁目	52
新倉八丁目	3	下新倉六丁目	11

町丁目別 高齢者世帯数（令和2年国勢調査）

町丁目	世帯数	町丁目	世帯数
白子一丁目	352	本町	1,069
白子二丁目	780	諏訪	21
白子三丁目	572	広沢	44
白子四丁目	10	西大和団地	508
南一丁目	529	諏訪原団地	164
南二丁目	141	大字下新倉	—
中央一丁目	53	大字新倉	—
中央二丁目	87	丸山台一丁目	38
新倉一丁目	420	丸山台二丁目	178
新倉二丁目	462	丸山台三丁目	47
新倉三丁目	117	下新倉一丁目	68
新倉四丁目	21	下新倉二丁目	120
新倉五丁目	—	下新倉三丁目	168
新倉六丁目	—	下新倉四丁目	170
新倉七丁目	2	下新倉五丁目	109
新倉八丁目	—	下新倉六丁目	4

資料：令和 2 年都市計画基礎調査、令和 2 年国勢調査、令和 4 年度空家等実態調査